

# 利根・沼田の教育

発行所 利根教育事務所  
発行人 横坂 隆司  
〒378-0031 沼田市薄根町4412番地  
TEL 0278-23-0165 FAX 0278-23-0180  
E-mail : tonekyou@pref.gunma.lg.jp

## 学校教育係 体力向上の核となる体育授業の改善に向けて



今日の体育は運動量が確保され、子どもたちがよく動いていましたね。ところで、子どもたちに考えさせる場面はありましたか？

考えさせる場面？本時のねらいは技能の習得だったので、あまり意識していませんでした。

実は「考えさせる場面」を意図的に設定することは、「思考・判断」の学習だけでなく「技能」の習得でも効果的です。また、運動の楽しさや喜びを味わわせ、関心や意欲を高めることにもつながります。



小学校担任

## 「考えさせる場面」を意図的に取り入れた体育の授業づくり

★「考えさせる場面」としては、例えば、**見付ける**・**選ぶ**・**作戦を立てる** という3つが考えられます。

### 1 見付ける

「友達のよい動き」を見付けて自分の運動に取り入れることなどです。手や足、体の使い方などの「動きのポイント」に着目させて、子ども同士で「動きを見合わせる」ことが大切です。

#### 【例】小学校低学年「走・跳の運動遊び」



コーンのところが上手に回れないな…。



〇〇さんが早く回ってたよ。足と手の動かし方に秘密がありそうだね。よく見てごらん！

体育主任



〇〇さんは曲がる時に手と足を細かく動かしていました。まねしてみたら、コーンを早く回れるようになりました！



### 2 選ぶ

自分の課題に合った「練習の場」や「方法」を子ども自身で選べるようにすることです。「易しい場や条件のもとで段階的に取り組めるようにすること」などが大切です。

#### 【例】小学校中学年「跳び箱運動：台上前転」



普通の跳び箱でうまく回転できない人は、自分に合ったところで挑戦してみよう！



線を付けたマット



重ねたマット



跳び箱から踏み切る

### 3 作戦を立てる

※主に中学年以上

「ゲームの型」や「チームの特徴」に応じた効果的な動きや攻め方を選んだり、話し合ったりすることです。各運動を構成している技能を踏まえて作戦を立てることが大切です。例えば、「ボール運動」では「ボール操作」と「ボールを持たないときの動き」などです。

#### 【例】小学校高学年「ボール運動：ゴール型」(サッカー)



シュートに結びつけるために、もっと取り入れたい作戦はないかな？

- A : ドリブルで持ち込む
- B : パスを細かくつなぐ
- C : ゴール前にロングパスをする
- D : ボールを持つ人の近くで誰もいない場所に動く
- E : 味方の人数が相手より多いエリアを使う
- F : 攻めるときは「2対1」になる場面をつくる

「ボール操作」の観点

「ボールを持たないときの動き」の観点



A・Bはできているけど、Dはやっていないよね。挑戦してみようか！

今回紹介した **見付ける**・**選ぶ**・**作戦を立てる** などをキーワードに、体育の授業を改善してみましょう。運動量確保のために、教師が用意した「例」から選ばれるなどして、時間をかけずに考えさせることも重要です。今回は小学校の例を示しましたが、中学校でも参考にさせていただきたいと思います。

## 生涯学習係 学校・家庭・地域が連携した教育活動の充実に向けて

平成26年度全国学力・学習状況調査では、「学校支援ボランティア活動や保護者、地域の方の協力は、学校の教育水準の向上に効果がある」と、約9割の学校が肯定的な回答をしています。今回は学校・家庭・地域が連携・協力して教育活動を展開し、効果を上げている取組事例を紹介します。

### 事例1

#### 生徒が伝える食育の活動

平成26年度 優れた「早寝早起き朝ごはん」運動 文部科学大臣表彰受賞

#### 「元気もりもり朝ごはんプロジェクト」

【沼田市立薄根中学校】

#### 生徒による啓発活動

望ましい食習慣の育成を目指して、「食生活改善推進委員ビーンズ」を作りました。朝食を核とした規則正しい食生活を送るための体験的な活動を取り入れています。



#### <主な啓発活動>

- ・薄根中「食を考える日」・食の集会・食の授業
- ・クッキング教室・朝ごはん大作戦！・ビーンズ通信

#### 「食の応援団」の協力

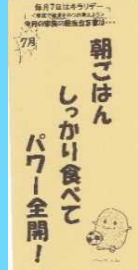


保護者、地域住民、栄養士、教職員等で「食の応援団」を結成しました。様々な分野、立場から生徒の啓発活動に協力しています。

#### <生徒が作った朝ごはん>



#### <健康メッセージ>



生徒が考えたキャラクター  
ビーンズ君



### 事例2

#### 学校と家庭・地域をつなぐPTAの活動

平成26年度 優良PTA文部科学大臣表彰受賞

#### 「川田小学校PTA」【沼田市立川田小学校】

#### 沼田大好き！ふるさと学習 親子ふれあい広場



子どもたちが幅広い体験活動をするために、PTA本部、研修部が、学校と地域をつなぎ役となっています。地域の老人クラブや婦人会、支援ボランティアの協力を得て、郷土料理や昔の遊びを学ぶ「親子ふれあい広場」を実施しています。

#### <婦人会の方の指導でうどん作り>



#### 子どもを守る会



子どもたちの安全を守るため、PTA地区委員を中心に、全保護者と地域の方の協力を得て「子どもを守る会」を作りました。登下校時の見守りやパトロール、通学路点検をしています。

#### 読書推進活動

子どもたちの読書活動を充実させるために、市立図書館と連携し一括借り出しをしています。研修部と児童図書委員が一緒に図書を選定しています。また、母親委員会と川田小読み聞かせの会が協力し、児童への読み聞かせを行っています。



## こんな効果がありました！

学んだ知識や技能を学校や家庭で生かしています。



生徒のアイデアを取り入れた啓発活動を意図的・計画的に行ったため、望ましい食習慣について考えるなど自主性が育っています。



生徒が啓発することで、家庭・地域の関心が高まり、朝食摂取率が向上しました。

生徒中心の啓発活動が、家庭・地域の意識を高めています！

PTAが中心となり、家庭同士を結び、学校と地域をつなぎ、地域全体で子どもの活動に協力しています。

保護者の参画意識が高まり、PTA活動が活性化しました。

PTAの方々に学校のニーズを伝え、支援ボランティアを探してもらいました。子どもの活動が豊かになり、教育効果が高まっています。



PTAが学校と家庭・地域をつなぎ、多様な教育活動を展開しています！

管内の小中学校では、家庭・地域と連携・協力し、それぞれの地域に根ざした特色ある教育活動が展開されています。今回、紹介した取組事例を参考に、今後も家庭・地域と共に、各小中学校の特色を生かした教育活動を進めていきましょう。